平成30年11月5日 第5回市民活動推進委員会 資料2

【平成28~30年度市民活動推進補助事業実施団体対象】実施期間:8月31日(金)~9月17日(月)

茅ヶ崎市市民活動推進補助制度(通称市民活動げんき基金補助制度)に関するアンケート

<回答方法について>

①FAXにて御回答いただく場合、0467-87-8118まで御送信ください。

②市ホームページアンケートフォームより御回答いただく場合、 次のア〜ウのいずれかの方法により回答してください。

ア 右のQRコードを読み取る方法

イ メール※に添付されているURLにアクセスする方法 ※本依頼は、事業実施の際に市に登録いただいたメールアドレス にもお送りしています。

ウ 市ホームページにて「市民活動げんき基金 アンケート」でサイト内検索する方法

スマートフォン の方 スマートフォン以外 の携帯電話の方





1	団体	につ	い	17
•	41 الت		V	'

団体名:			
雷話番号:			

2 補助の受給実績について

- (1) 茅ヶ崎市市民活動推進補助制度(通称市民活動げんき基金補助制度)【以下「当補助制度」】で補助を受けた回数を教えてください。(該当する番号に「〇」)
- (i) スタート支援
- 1 1 🗆
- 2 00
- (ii) ステップアップ支援
- 1 1
- 2 20
- 3 30
- 4 O□
- (2) 当補助制度のことを、どうやって知りましたか。(該当する番号に「〇」) 【複数回答可】
- ① 茅ヶ崎市の広報紙を見て
- ② 茅ヶ崎市ホームページを見て
- ③ ちらし・ポスターを見て

]

- ④ 補助事業に参加して
- ⑤ 既に補助を受けたことのある他団体からの情報提供
- ⑥ ⑤以外の知人・友人からの情報提供 ⑦ 市民活動サポートセンターからの情報提供
- 8 その他【
- (3) 当補助制度以外に補助・助成を受けた経験があれば、その補助・助成制度名を御記入ください。

3 茅ヶ崎市市民活動推進補助制度の申請書類について

(1) 当補助制度の利用や申請書の書き方については、市民活動サポートセンターや市民自治推進課の窓口で相談することができるほか、次年度の事業実施を検討している団体を対象に「企画書作成会」を実施しています。このようなサポートが受けられることを知っていましたか。 (該当する番号に「〇」)

① 知っていた

- ② 知らなかった
- (2) 申請書類の記入の際に活用したもの、役に立ったと思うものはなんですか。 (該当する番号に「O」) 【複数回答可】
- ① 募集要項に記載の記入例
- ③ 市民活動サポートセンターのサポート
- ⑤ ③④以外の団体・個人からのサポート・相談
- ⑦ 覚えていない

- ② 過去の公開プレゼンテーション冊子
- ④ 市民自治推進課への相談
- ⑥ 企画書作成会への参加
- 8 特に何にも頼っていない → (3) へ

3 茅ヶ崎市市民活動推進補助制度の申請書類について(続き) (2)で「⑧特に何にも頼っていない」を選択した方にお尋ねします。その理由を教えてくださ (3)い。(該当する番号に「〇」)【複数回答可】 ① 団体だけの力でも記入できたから ② 時間的な余裕がなかったから ③ 窓口に出向いたり電話することが手間に感じたから ④ このようなサポートがあることを知らなかったから ⑤ その他【] 【別紙2】事業計画書(第3号様式)について、もっとこうであったらいいなと感じた点があ (4) れば、御記入ください。【自由記述】 例)項目数が少ないので、もっと項目が細分化されていて、何を書くか明確であるとよい。 例)項目数が多くて書くのが大変なので、もっとシンプルで書くところが少ないとよかった。 例)特に問題なかった。 4 茅ヶ崎市市民活動推進補助制度を利用するメリットについて 当補助制度を利用して事業を実施することで、資金面以外にどのようなメリットがあったと感 (1) じますか。(該当する番号に「O」)【複数回答可】 ① 新規の参加者を獲得できた ② 寄附者や協賛者等、新規の支援者を獲得できた ③ 新規の団体会員を獲得できた ④ 活動の継続に必要な物品を購入できた ⑤ 活動場所の拡大につながった ⑥ 事業・団体の知名度・信頼度が上がった ⑦ 事業を達成できたことで、活動を続ける自信につながった 8 事業を経験して団体内の人材が育った 他団体とのつながりができた 9 事業を経験して団体内の結束が強まった ① 市民活動サポートセンターや市役所とつながりができた (12) 助成金等の申請書類を書くノウハウが身についた (13) その他【 5 今後の茅ヶ崎市市民活動推進補助制度の利用について (1) 再度、当補助制度に申請したいと思いますか。(該当する番号に「〇」) ② 申請も視野に入れている ① ぜひ申請したい ③ 今のところ申請は考えていない ④ 上限回数に達している

(2) その他に当補助制度について御意見があればお聞かせください。

★平成27年度に当補助制度の見直しを行い、6項目あった事業計画書の項目数を、スタート支援は3項目へ、ステップアップ支援は4項目へ減らしました。さらに、スタート支援申請団体にはプレゼンテーションの替わりに、評価する委員が同じテーブルについて行うヒアリング方式を導入して、事業計画書の中で表現しにくかった事柄を、確認したり、補足説明の機会を設けるなど、実施事業の決定までの流れを変更しました。(平成28年度実施事業申請段階から新しくなった事業計画書書式は次のとおりです。)

(第3号様式)

事業計画書

実施する事業 について	
事業の背景 について	
事業の目的や効果について	
事業の実施体制 について	(ステップアップ支援の申請団体のみ)

備考 「事業の実施体制について」欄は、市民活動ステップアップ支援補助金の交付を受けようとする団体のみ記入してください